

社会科（地理的分野） 評価計画

内容のまとめり・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 世界にはどのような国があり、その位置を表すには、どのような方法があるのだろうか。	目標		
	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。	世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。
	評価規準		
	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	評価方法		
・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品	・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査	
第2章 日本の姿 日本の位置や広がりには、どのような特色があるのだろうか。	目標		
	我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解させる。	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。
	評価規準		
	我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	評価方法		
・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品	・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査	

<p>第2部 世界のさまざまな地域</p> <p>第1章 人々の生活と環境</p> <p>世界各地の人々の生活は、自然環境とどのような関わりがあるのだろうか。</p>	目標		
	人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解させる。また、世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。その際、世界の主な宗教の分布についても理解させる。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現させる。	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究させる。
	評価規準		
	世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	評価方法		
・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品	・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査	
<p>第2章 世界の諸地域</p> <p>アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州</p>	目標		
	世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。	アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。	世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究させる。
	評価規準		
	アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。	アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し表現している。	世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	評価方法		
・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品	・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査	

内容のまとめり・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>第1章 身近な地域の調査</p> <p>身近な地域の様子を調べるには、どのような方法があるのだろうか。</p>	目標		
	<p>観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解させる。また，地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けさせる。</p>	<p>地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現させる。</p>	<p>地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>
	評価規準		
	<p>観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解している。また，地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。</p>	<p>地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現している。</p>	<p>地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
	評価方法		
<p>・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査</p>	<p>・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品</p>	<p>・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査</p>	
<p>第2章 日本の地域的特色</p>	目標		
	<p>「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ，我が国の国土の特色を大観し理解させる。また，日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に，地域区分をする技能を身に付けさせる。</p>	<p>「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について，それぞれの地域区分を，地域の共通点や差異，分布などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現させる。</p>	<p>日本の地域的特色と地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>
	評価規準		
	<p>「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ，我が国の国土の特色を大観し理解している。また，日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に，地域区分をする技能を身に付けている。</p>	<p>日本の地域的特色を，「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して，それらに関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。</p>	<p>日本の地域的特色と地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
	評価方法		
<p>・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査</p>	<p>・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品</p>	<p>・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査</p>	

内容のまとめり・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>第2章 日本の諸地域</p> <p>(1)自然環境を中核とした考察の仕方 (2)人口や都市・村落を中核とした考察の仕方 (3)産業を中核とした考察の仕方 (4)交通や通信を中核とした考察の仕方 (5)その他の事象を中核とした考察の仕方</p>	目標		
	<p>幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。</p>	<p>日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p>	<p>日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>
	評価規準		
	<p>幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。</p>	<p>日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。</p>	<p>日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
	評価方法		
<p>・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査</p>	<p>・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品</p>	<p>・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査</p>	
<p>第4部 地域の在り方</p> <p>地域をよりよくするためには、どのようなことに取り組むとよいのだろうか。</p>	目標		
	<p>地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解させる。</p>	<p>地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</p>	<p>地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決させる。</p>
	評価規準		
	<p>地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。</p>	<p>地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p>	<p>地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p>
	評価方法		
<p>・授業の様子 ・白地図 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査</p>	<p>・授業の様子 ・ワークシート ・定期考査 ・作品</p>	<p>・授業の様子 ・課題の取組 ・ワークシート ・ノート ・提出物の状況 ・定期考査</p>	